

# 墓石クリーニングの女 ～あきねえ便り～11月号

こんにちは！たけしょうの墓石クリーニングの女こと、浦野明子です！

この季節になると、ひなびた山間の温泉に出かけたくくなります。紅葉を楽しみながらドライブして、キレイな空気をたっぷり吸い込み、温泉に入ってリフレッシュ♪おいしいお酒と肴を満喫し、そんな贅沢な一日を過ごすことができたら・・・きっとまた明日からの活力が生まれること間違いなし！！思い切ってお出かけしますか！？(\*。^\*)

長さんや美人受付嬢もニッコリ笑顔に♪

## 『シヨールームの看板クリーニング』

ご家族が「こんなにキレイになるんですね！両親がずっと気にしていたことをやっと実現できました。お墓の手入れをすることでけじめをつけ、ステップアップできる気がします。」と聞き、お墓とは残された家族にとっても特別な場所なのだと思います。



施工前

敷地が広く、手を入れるにはかなり覚悟がいるため、20年ほど前に外柵を交換した時も大変だったそうです。今回は、灯籠、墓誌を交換、砂利を洗って防草シートの上に敷き直し、最後にクリーニングで仕上げをしました～！(^o^)/

こちらのお石塔は百二十年も前のものです。その時代では、かなり贅沢な大きな稲田(奥)と万成(手前)です。しかも、洗ってみて、その石がとても質のいいものであることを感じました。

## 『想いを叶えたりフォーム』

## 気仙沼 地福寺のご住職のお話 樗の柱

気仙沼地福寺は大津波によって檀家の三分の二の命を奪われ、お寺も天井まで波と瓦礫が入り込みました。

「この建物はねほんとに檀家が心を込めてね、こんな立派な樗なんていって言ったんだけど、わたしの言うこと聞いてくれて、こだわってみんなが魂込めて作ってくださって…うちの建設委員長も総代長もまだ見つからないけど、これを一生懸命推進した実行委員長も見つからない。この間その弟さんと娘さんが来た。だからその話を話しました。ここにはオヤジさんの魂がこもってるんだ。それを聞いて娘が柱に抱きついて、お父さんって…泣いて帰りました。ま、来る度にお父さんを思い出させて言ってます。これはね、つまり形見なんですよ。」

49日の法要にむけ、沢山の和尚さんたちが集まり、手作業で本堂をここまでキレイにしてくださったそうです。



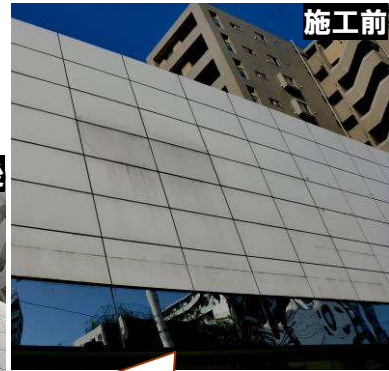
二日間の作業でこんなにスッキリし、喜んでいただくことができました！定期的にクリーニングをすることで、低コストでも常にキレイに保つことができます。店舗はもちろん、お住まいマンションの外壁、タイルや看板など、この機会にクリーニングしてみませんか？



こんなに違いが！



施工後



施工前

旧看板の接着剤の跡(下部の横線)や水アカ、写真ではわかりにくいのですがステンレス部分のクスマが気になります…(>\_<)

いかがですか？石を傷めずにしっかり汚れを落とし、から修復をしました♪



施工後



施工前

黒御影石が白っぽくなったのを気にしている施主さんは少なくありません。

最後の案件は、リフォームとクリーニングの二つです。石屋さん外柵を交換、植木の伐根、砂利入れをして、最後にたけしょうがクリーニングで仕上げます。お石塔が酸性雨による色抜けが進んでおり、特殊技術によって保護すると共に黒い色の修復作業もプラスし、お客様は大満足されたそうです♪

## 『黒御影石の修復』

TakeShoコミュニケーションズ株式会社

〒338-0824 さいたま市桜区上大久保 9-16

TEL 048-699-9731

FAX 048-699-9730

●たけしょうHP

・石材・木材ケアメンテナンス  
・墓石リフレッシュ

ハウスリフレッシュで検索  
墓石リフレッシュで検索

お見積無料です！お気軽にお問い合わせ下さい！

